

北上市農業委員会の委員 と農地利用最適化推進委員を募集します

農業委員会等に関する法律の一部改正が、9月4日に公布されました。

このことにより農業委員は、選挙による選出から市長が議会の同意を得て任命する方法に変わります。委員数も現在の半分程度に変更となります。

また、農地利用最適化推進委員が新設され、委員は担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消などの地域における現場活動を行います。

市と農業委員会は、平成28年4月から活動していただける「農業委員」と「農地利用最適化推進委員」を募集します。どちらも、特別職の非常勤職員となります。

	農業委員	農地利用最適化推進委員
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ●委員会で、農地の売買による権利移動や農地転用などについて審議し、最終的に許認可の決定を行います ●市全体での、農地利用の最適化を推進します 	<ul style="list-style-type: none"> ●担当地域をもち、農地利用の最適化(担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進)に関する現場活動を行います
募集人数	若干名	若干名
応募資格	<p>【次の要件をすべて満たしている人】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 北上市に住民登録をしている 2 農業に関する見識を有し、農業委員会の職務を適切に行うことができる 3 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条各号に該当しない 	<p>【次の要件をすべて満たしている人】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 北上市に住民登録をしている 2 農業に関する見識を有する 3 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条各号に該当しない
任期	28年4月1日から31年3月31日まで(3年間)	28年4月以降に委嘱された日から31年3月31日まで
報酬(月額)	45,000円	25,000円
応募方法	<p>28年1月29日(金)までに応募用紙に必要事項を記入し、持参または郵送(当日消印有効・〒024-8501北上市役所)で次の問い合わせ先へ提出してください ※応募用紙は、同課に置いているほか市のホームページからもダウンロードできます。</p>	
選考方法	委員候補者審査委員会による候補者の審査後、市議会の同意を得て市長が任命します	農業委員会総会で候補者の審査後、市農業委員会が委嘱します
問い合わせ	農林企画課(本庁舎3階) ☎72-8235	農業委員会事務局(本庁舎3階) ☎72-8247



祝い状を手にするミヤさん(中央)

市は、11月に満百歳を迎えた小原さんに、祝い状と記念品を贈り長寿を祝いました。

小原ミヤさん(下江釣子)は大正4年11月11日生まれ。17歳で故幸右衛門さん(和賀町山口)と結婚し、子7人、孫8人、ひ孫7人に恵まれていきます。ちぎり絵や押し花が趣味で、90歳の時には、和賀町文化祭に最高齢者として作品を出展しました。25年2月からわがの里に入所しているミヤさん。細かいことは気にせず、好き嫌いなく何でも食べることが長生きの秘訣だそうです。

百歳
これからも
お元気で

北上市防犯協会が 特殊詐欺被害防止戸別訪問を開始

平成27年度特殊詐欺被害防止戸別訪問事業出発式は12日、鬼柳地区交流センターで行われました。

この事業は、問題となつて
いる特殊詐欺被害を防止する
ためのものです。地域の実態
をよく知る身近な地域住民が、
普段出歩くことが少ない高齢
者宅を訪問。詐欺防止のチラ

シ配布、目立つ場所へのチラ
シの掲示依頼、アンケートや
面接で聞き取りをした内容か
ら特殊詐欺防止のためのアド
バイスを行います。

訪問は、北上市防犯協会各
支部・各地区防犯連絡所・北
上市防犯隊を中心として、各
地区単位で実施。今後、3月
末まで、高齢者のみの世帯な

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 北上市実行委員会にプレハブ倉庫貸与

企業協賛感謝状贈呈式は11
月27日、江釣子庁舎で行われ
南部電気工事株式会社(太田
喜直取締役社長)に感謝状が
贈られました。

同社は、希望郷いわて国
体・希望郷いわて大会北上市
実行委員会に協賛品としてプ
レハブ倉庫を貸与。プレハブ
倉庫は、仕切りのない4連棟
タイプで全体の広さは39・22
㎡。江釣子庁舎北側に設置さ
れ、今後国体で使用する資材
などの一時保管場所として使
用します。同日、同社は「北
上市運営ボランティア・北上

サポーターズ登録申請書」を
提出。社員35人が国体ボラン
ティアとして参加します。



協賛品の目録を手渡す太田取締役社長(左)

市内の避難者状況

(11月30日現在)

区市町村	宮古市	山田町	大槌町	釜石市	大船渡市
世帯	2(0)	14(0)	27(0)	18(0)	9(0)
人数	4(0)	31(0)	45(0)	42(0)	17(0)
区市町村	陸前高田市	宮城県	福島県	合計	
世帯	9(-1)	10(0)	10(0)	99(-1)	
人数	11(-2)	17(0)	22(0)	189(-2)	

※()は前月比。市で把握している人数です。市内に避難している人で、まだ北上市に連絡していない人はご連絡ください。



出発式を行った北上市防犯協会鬼柳支部の皆さん

ど、北上市防犯協会の各支部
(市内13地区)が約6300世
帯を訪問します。
同日は、先駆けとして鬼柳
支部が出発式を行い防犯に向
けて決意を新たにしました。

「まち育て」全国に発信

身近な事柄に目を向け、守
り育てる、当市の「まち育て」
活動が、全国表彰など、各方
面から評価を得ている。

「岩崎地区青年会虹色の会
絆」は2013年度全国
地域青年「実践大賞」の全国青
年団OB会奨励賞を受賞して
いる。メンバーは200人を
超え、夫婦での参加も多く、
皆、自由な発想で、楽しみな
がら活動している。若者の参
加が少ない地域は、ぜひ参考
にされたい。なお、彼らは
2014年度全国青年団教宣
コンテストユニフォーム部門
でも全国1位に輝いている。

黒沢尻西地区自治協議会は、
児童の放課後の安全安心な居
場所づくり事業「はばたき子
ども広場」で、文部科学大臣
表彰を受賞した。小学校の空
き教室などを生かして、遊び



の指導、体験学習などを行っ
ている。今年で10年目となる
が、地域ぐるみの子どもの居
場所づくりが評価されている。
煤孫1区自治会は、「古館
神社展望公園」景観整備を通
じた地域づくりで、公益財団
法人あしたの日本を創る協会
の平成27年度あしたのまち・
くらしづくり活動賞の振興奨
励賞を受賞している。戦国時
代にこの地一帯を治めた、和
賀氏家臣団のひとりである煤
孫氏の居城跡を住民の手で公
園化し、歴史文化の学習の場
を創ろうとしている。

藤根地区自治協議会は、北
上平和記念展示館や藤根遺族
会などと協力し、戦後70年平
和記念事業として後藤野に
ある岩手陸軍飛行場(通称後
藤野飛行場)ジオラマを製作
また、講演会や祈念誌などで
戦争の悲惨さ、平和の尊さを
唱える活動を展開し、北上平
和記念展示館を通した「まち
育て」をねらう。

このような活動はまだまだ
あり、市民のプライドを育て
ている。人口減少時代にあっ
ても、地域に「まち育て」があ
る限り、地域が衰退すること
は絶対に無いだろう。